

## ポスターセッション演題募集

受付期間 | 2019年7月31日(水)正午まで

CCT2019 Surgical では“珍しい症例”をテーマに症例を募集いたします。  
優秀症例は、10月25日(金)16:30~17:00のCase Presentationにて口述発表を行っていただきます。また、当日は最優秀演題が選出され、受賞者には表彰状および記念品が贈呈されます。  
今回は40才以下の若手に限定して、多数の皆様のご応募、ご参加をお待ちしております。

演題募集要項・詳細 ➡ [https://cct.gr.jp/2019/submission/poster\\_ja.html](https://cct.gr.jp/2019/submission/poster_ja.html)

## 事前参加登録

受付期間 | 2019年9月13日(金)まで

事前参加登録費……………15,000円 ※当日登録費は18,000円  
(CCT2019 Surgical 2日券)

CCT Website ➡ <https://cct.gr.jp/>

CCT Administration Office

Central Residence 201, 48 Higashiodawaracho, Toyohashi, Aichi, 440-0886, Japan  
TEL +81-532-57-1275 FAX +81-532-52-2883 E-mail secretariat@cct.gr.jp

Complex Cardiovascular Therapeutics 2019

# CCT 2019

Dates **October 25** fri. - **26** sat., 2019

Venue **Portopia Hotel, Kobe, Japan**

## Surgical



CCT Website  
<https://cct.gr.jp/>

Facebook  
<https://www.facebook.com/CCTJAPAN/>

Find us on  
Facebook 

# S CCT2019 Surgical

Complex Cardiovascular Therapeutics 2019

会期 2019年10月25日(金)・26日(土)

会場 神戸ポートピアホテル

Course Directors

代表

岡本 一真  
明石医療センター  
北村 英樹  
名古屋ハートセンター  
坂口 太一  
兵庫医科大学  
田端 実  
東京ベイ・浦安市川医療センター  
津久井 宏行  
北海道循環器病院

今年もCCT surgicalを開催します。

この研究会は従来の学会と異なり、ライブ手術を通して明日の手術に直接生かせることを学ぶこと、他領域から学ぶことをテーマにプログラムを考えています。

今回はMICS僧帽弁形成術、MitraClip、大動脈弁温存基部置換術 (David手術)、胸腹部大動脈人工血管置換術などのエキスパートによるライブをはじめ、内胸動脈採取や冠動脈吻合、止血テクニックなど若手にとって重要な基本技術のコツを伝授するセッションも設けています。最近トピックスになっている三尖弁についても議論したいと思います。

ランチョンセミナーでは、仏教界のニューリーダーとして、世界各国で宗派を超えて活動されている妙心寺退蔵院副住職の松山大耕氏に講演して頂きます。世界のリーダーたちが注目している禅 (ZEN)とビジネス、リーダーシップについて興味深い話が聴ける、またとない機会になるでしょう。

神戸で皆さんにお目にかかれることをFaculty一同楽しみにしております。

## Program at a glance

### 10月25日(金)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
本館地下1階 借楽	Surgical Live Demonstration 1		Live Luncheon Seminar	TEVAR・EVARの 大技、小技	最後の砦 三尖弁閉鎖不全症	Case Presentation	出血コントロール ～止血剤あれこれ～			

### 10月26日(土)

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
本館地下1階 借楽	Surgical Live Demonstration 2		Live Video Luncheon Seminar	冠動脈バイパス術 ～手技のエッセンス～						

### 10月25日(金)

#### 9:00~11:50 Surgical Live Demonstration 1

##### Live MICS MVP

MICS弁膜症手術が保険収載され、低侵襲僧帽弁手術がますます注目を集めています。今回はMICS僧帽弁手術の2元同時ライブを予定しています。MICSの適応からアプローチ、形成手技まで、ライブを通して幅広い議論ができるような企画を考えていますので、皆様の参加をお待ちしています。

#### 12:00~13:00 Luncheon Seminar 脳外科最新画像技術の世界

東京大学脳神経外科 金太一先生が、自らCG技術を駆使して開発された3D画像構築システムについてお話しくさいます。治療戦略や患者への説明に有用な画像技術の心臓への応用は??

#### 13:10~14:40 Session① TEVAR・EVARの大技、小技

革新的に技術を「大技」と喩えたら、detailにこだわったテクニックは「小技」とでも言えるでしょうか? TEVAR・EVARの成績向上に貢献する「大技」、「小技」を一同に集めて、ディスカッションする機会を設けました。百花繚乱の技のパレードを堪能してください。

#### 14:50~16:20 Session② 最後の砦・三尖弁閉鎖不全症

最後の砦である三尖弁閉鎖不全症は、未だに分からないことが山積しています。適応、手術時期、術式、術中の評価方法...。その上、手術成績も他の弁膜症より劣っています。古典的なDe Vega方から、長崎大学・江石教授より発表されたspiral suspensionまで、手術手技にも開発の余地があります。外科医は、三尖弁閉鎖不全症といかに向き合うべきか、本セッションを通して、ディスカッションできればと思います。

#### 16:30~17:00 Case Presentation Call for cases! 演題募集要項・詳細 ➡ [https://cct.gr.jp/2019/submission/poster\\_ja.html](https://cct.gr.jp/2019/submission/poster_ja.html)

CCT2019 Surgical では「珍しい症例」をテーマに症例を募集いたします。基本はポスターでの発表となりますが、優秀演題は、本セッションにて口述発表を行っていただけます。その中から最優秀演題が選出され、受賞者には表彰状および記念品が贈呈されます。今回は40才以下の若手に限定して、多数の皆様のご応募、ご参加をお待ちしております。

#### 17:10~18:10 Evening Session 出血コントロール ～止血剤あれこれ～

開胸時の出血、メイン手技での出血、閉胸時の出血など、心臓手術は出血との闘いです。心臓・大血管を扱う我々は、出血のコントロールができなければ、手術は成り立ちませんし終われません。出血させない多くの方法・手技がありますが、今回は、止血剤を用いた止血法に焦点を当てました。様々な工夫・アイデアで、今まで苦労していた出血コントロールが容易になるかも知れません。この機会に、いろんなやり方を覗いてみましょう。

### 10月26日(土)

#### 9:00~11:50 Surgical Live Demonstration 2

##### Live 大動脈弁形成術 ●中継施設：聖路加国際病院

##### Video Live 胸腹部大動脈置換術

二日目のライブ手術はまだハードルが高い大動脈弁形成術にスポットライトを当てます。聖路加国際病院の阿部先生による大動脈弁形成は大動脈弁輪のfixationを重視した術式です。大動脈弁形成の重要な要素である大動脈弁輪の縫縮について理解を深めましょう。並行したビデオライブは胸腹部大動脈置換術を予定しています。普通の術者はなかなか経験しませんが、それでもいつか必要となる可能性があります。エキスパートの手術から学ぶ事が何かあるはずですよ。ご期待下さい。

#### 12:00~13:00 Luncheon Seminar 禅僧に学ぶ人生の締めくくり方

演者 松山大耕 (妙心寺退蔵院 副住職) 略歴: 1978年京都市生まれ。2003年東京大学大学院 農学生命科学研究科修了。埼玉県新座市・平林寺にて3年半の修行生活を送った後、2007年より退蔵院副住職。外国人に禅体験を紹介するツアーを企画、外国人記者クラブや各国大使館で講演を多数行うなど、日本文化の発信・交流が高く評価され、2009年5月、観光庁Visit Japan大使に任命される。また、2011年より京都市「京都観光おもてなし大使」。2016年『日経ビジネス』誌の「次代を創る100人」に選出され、同年より「日米リーダーシッププログラム」フェローに就任。京都造形芸術大学客員教授、2018年より米・スタンフォード大学客員講師。

#### 13:10~14:40 Session③ 冠動脈バイパス術 ～手技のエッセンス～

心臓外科手術の基本手術の一つ、冠動脈バイパス術。グラフトを剥離・採取し視野展開、出血なく開存率の高い吻合を行う。心臓外科医に必要な手技のエッセンスが、冠動脈バイパス術には数多く含まれています。今回は、グラフトの採取法、視野展開の方法、吻合の方法など、「手技」に焦点をあてています。ビギナーの疑問、エキスパートのこだわりなど、一つひとつの手技を深く掘り下げて議論することで、新しい発見をしていきましょう。